

中間市教育委員会

定例教育委員会会議録

(平成30年9月)

- 1 日 時 平成30年8月31日(金) 14時00分
- 2 場 所 市庁舎 本館 第一委員会室
- 3 出席委員 河本委員 衛藤委員 坂口委員 齊田委員
- 4 欠席委員 なし
- 5 事務局出席者 片平教育長 田中教育部長
松永学校教育課指導室長 村上教育施設課長
小野学校指導課長 大内生涯学習課長
池田学校教育課長補佐 田口学校指導課長補佐
友廣生涯学習課長補佐 山本学校教育課総務係長
- 6 傍聴人 3人
- 7 議事日程 別紙のとおり
- 8 議事次第 別紙のとおり

定例教育委員会議事日程

平成30年8月31日（金）14時00分

- 1 前回の議事録の承認
- 2 報告事項
 - (1) 平成30年9月学校教育行事及び社会教育行事について
 - (2) 平成30年度児童生徒の表彰について
 - (3) 平成30年9月定例市議会日程について
 - (4) なかまっ子陸上教室、安川電機のロボット工場見学会について
- 3 協議事項
 - (1) 平成30年10月定例教育委員会の開催について
 - (2) 平成30年度体育会出席分担について
 - (3) 平成30年度卒業式及び平成31年度入学式日程について
 - (4) 平成30年度総合教育会議日程につて

[開会時刻：14時00分]

田中教育部長	定刻となりましたので、ただ今より、平成30年9月定例教育委員会を開催いたします。教育長よりお願いいたします。
片平教育長	それでは、平成30年9月定例教育委員会を行います。 まず最初に前回の議事録の承認をお願いいたします。 よろしいでしょうか。
各委員	はい。
片平教育長	それでは承認されました。 続きまして、報告事項に入りたいと思います。 まず、平成30年9月学校教育行事及び社会教育行事について、最初に学校教育行事の説明をお願いいたします。
小野学校指導課長	共通行事ですが、3日月曜日始業式、午後校長会議。そして、この日から給食開始となります。 30日日曜日、東小学校を除く5校の小学校が体育会となっております。続いて各学校にうつります。 東小学校です。8日土曜日、土曜授業の中で授業参観、学級懇談会等を行います。11日火曜日、東小学校、西小学校、東中学校、東中学校校区の小中連携会議が行われます。28日金曜日から29日土曜日にかけて6年生の修学旅行となっております。 続いて中間小学校です。8日土曜日、土曜授業ということで、ふれあいクリーンキャンペーンが行われます。 西小学校です。8日土曜日に土曜授業ということで、クリーン作戦を実施します。 中学校です。中間中学校、東中学校は3日、4日にかけて課題テストが行われます。4日火曜日に、4中学校とも同じですが、県の事業の英語I B Aテストが行われます。 中間中学校は、27日、28日の木曜日、金曜日で中間考査が行われます。続いて北中学校です。6日木曜日に2年生の高校訪問が行われます。 20日木曜日、21日金曜日で中間考査が行われます。 東中学校は、28日金曜日文化芸術会が行われます。 南中学校は、14日金曜日に文化祭が行われます。27日木曜日、28日

金曜日で中間考査が行われます。以上で報告を終わります。

片平教育長

ただ今学校教育行事の説明がございました。
これについてご意見、ご質問ございませんでしょうか。

衛藤委員

2、3日前テレビを見ていましたら、2学期の始業式が1週間ずれたということで、中間市のことが紹介されていまして。非常に暑い状況を考えて賢明な判断だったという形で紹介されていたのですが、3日の日、1週間遅れて2学期がスタートしたということで、どこかの学校に放送局が入るとい話を聞いておりましたが、もしそれが分かりましたら共通行事の中で教えていただきたい。

次に、底井野小学校、東小学校、中間小学校、西小学校に“委員会”という言葉が入っています。この“委員会”というものは、何でしょうか。東小学校で19日に航空写真撮影とありますが、通常の場合は、周年行事か何かの時に航空写真を撮ると思いますが、これは周年行事と関係があるのですか。

もう1つ、南小学校の3日、4日、5日に発育測定とありますが、以前は身体測定と言っていた言葉が、発育測定に変わったのであれば、そういう理解の仕方でもいいのでしょうか。

“IBAテスト”が、全中学校4校ともあるのですが、このIBAというのはどういう頭文字をとっているのですか。もし分かりましたら教えていただきたい。

それから東中学校と、中間中学校は課題テストが2日間に分けてあります。

それで、北中学校と南中学校は、始業式を終えて課題テストをするということですが、課題テストは全学年なのか、3年生なのか分かりませんが、もし3年生だけであれば、1、2年生は始業式だけと、3年生はテスト。学年によって、ばらつきがでるのではないかと思います。この課題テストはどうなっているのでしょうか。

もう1つ。北中学校の26日、27日保育体験というものがありますが、毎年この時期に北中学校は行われている気がしますが、内容が分かりましたら教えていただきたい。

それと、先月30日に“命の大切さを学ぶ講演会”というのがありました。講師の先生が来られて、講演会がハーモニーホールである予定になっておりましたよね。これが、学校が休みになったので、どうなっているのかというのが知りたいです。以上です。

片平教育長

ただ今、衛藤委員さんから8点ございました。

まず1点目は始業式の取材。2点目は委員会活動がいろいろあるということで、児童生徒、又は教師向けなのか。それから3点目が航空写真。4点目が発育測定、身体検査との言葉の違い。それから5点目がI B Aテストの言葉の意味ということ。6点目が課題テストについて2日間あつているところと、1日で終わらせているところ。それと7点目保育体験。8点目が命の公演会は中止であったのかというところがあります。

これについて小野課長お願いします。

小野学校指導
課長

まず9月3日ですが、NHKが取材に来ます。西小学校に行く予定になっておりますので、夕方のニュースでNHKで放映されるのではないかと思います。

2点目の委員会ですが、これは子どもたちの活動です。子どもたちの委員会活動、放送委員会や給食委員会、掲示委員会等、それぞれ学校によって、5、6年生の上級生が中心になって活動している委員会ということです。

3点目が東小学校の航空写真ですが、東小学校は、今年度創立70周年ということで、PTAが主催してこの航空写真撮影が行われます。

また、市制60周年の事業で、全部の小中学校も航空写真を撮る予定にしております。東小学校は、別途、航空写真を撮影することになります。

次に、発育測定ですが、これは身体測定と同じものです。

英語のI B Aテストというのは、今年度、県の事業で、県下中学校3年生全員に、英語の力を試してみようということで、県の初めての事業で、英検のようなもので、このI B Aのイニシャルについては、今ここで分かりません。

衛藤委員

初めての言葉だから、分かりましたらまた教えて下さい。

小野学校指導
課長

中学校課題テストですが、中間中学校と中間東中学校は、2日間に分けて行われますが、これは課題テストについては全学年一斉に行います。

2日間に分けている中学校については、授業を行った後、課題テストを2時間目と3時間目に分けて行われます。

中間北中学校の保育体験ですが、これは3年生が家庭科の授業の一環で、さくら保育園で実際に子どもたちの保育体験を行うという内容になります。

最後に、先月の“命の大切さを学ぶ講演会”というのを8月28日に予定

していましたが、今年度は会場、講師の先生の都合がつかなくなって、今年度は中止となりました。

来年度以降も、実施の方向で考えております。以上です。

衛藤委員

中学校で、3日の日が給食開始としておりますので、始業式の日は午前中で下校じゃなくて、通常通りの定時で下校するということですか。

小野学校指導
課長

その通りです。

河本委員

北中学校の12日、特別支援学級の校外学習はどこに行って、どういうことをなさるのでしょうか。

それと、南中学校の文化祭ですが、このところ文化祭をハーモニーホールで行っているようですが、今回もそのような感じでしょうか。

それと内容が分かれば教えてください。

小野学校指導
課長

北中学校の特別支援学級の校外活動について、これは、特別支援学級の子どもたちを連れて、お買い物の実体験をさせているとか、そういったものじゃなかったかと思います。

詳しくは、調べて、後日報告させていただきます。

河本委員

わかりました。

小野学校指導
課長

それと、各中学校の文化祭や文化芸術会、文化発表会とかありますけど、今年度についても、それぞれなかまハーモニーホールで、合唱を中心に行われます。

河本委員

わかりました。

それともうひとつなのですが、最近メディアで、私も何度も言っているのですが、夏休み明けに子どもの自殺が多いということがあげられております。それで調べておりましたら、中学生は、割と先生に「死にたい」ということを言ったり、分かりやすいけれど、小学生の自殺は、少ないけれども、“死”というものを簡単に考えて、分からないままに、ということが多いらしいのです。けれども、“死にたい”とか、“消えたい”とか、“やめたい”とか、“遠くに行きたい”とか、自分はいらない子ということを知った時は、騒がず、無視せず、複数の目で見守ること、ということが書

	<p>かれていましたので、少しでもそういう兆候がみられましたら、先生同士で共有して家庭に連絡するなりして、未然に防いでいただきたい。</p> <p>それと、小学生の自殺は、やっぱり幸福感を感じていない親が多いということなのです。そういうことも親に伝えて頂きたいし、そういうことが起こらないように先生同士で協力して、みんなで共有して頂きたいと思いますので、よろしく願いいたします。</p>
小野学校教育課長	<p>河本委員さんが言われますように、いままで9月上旬に、児童生徒の自殺がピークだったのですが、段々と8月下旬に移ってきているということが、先日テレビ等で放送されていました。</p> <p>中間市は、今年度については非常に暑いということで、始業式を9月3日にしましたけれども、8月の下旬については、気になる児童生徒のところには、“家庭訪問に行くように”とか、“家庭に連絡をとるように”ということを指導して、各学校でそういった形で活動しているところです。</p>
片平教育長	<p>2学期開始時期の変更に伴い、8月臨時校長会を開いた折に、“命の公演会”を中止にすることとしました。併せて全国的に8月下旬から9月にかけて自殺する若者が多いというニュースがありますので、今、小野課長が言われたように、家庭訪問や子どもたちの行動観察、命の大切さをはかる道徳の授業等に力を入れるように学校へ指導しております。</p>
坂口委員	<p>共通行事の14日でございます。“福岡教師塾”という文言が入っております。これはどういったテーマの塾を開催なさるのでしょうか。</p>
小野学校指導課長	<p>これは県の事業で、教職員が希望して参加する、いろいろな研修のひとつです。</p>
坂口委員	<p>希望者だけが行かれるわけですか？</p>
片平教育長	<p>希望しても参加できない場合もあります。人数の制限等もあります。</p> <p>これは、定期的に“福岡教師塾”というのが行われていますので、県内で何名といった定員枠があります。</p> <p>まずは希望しないといけません、希望したからといって、この研修会に参加できるかというのはわかりません。</p>
坂口委員	<p>定員枠があるのですね。</p>

片平教育長	これは中堅教員の研修で、いろいろな企業のトップや、リーダーを務める方たちとの話を聞いたり、施設のバックヤードを見て回ったり、そしてそこを管理される方の経営論を学んだり、そのようなことを実際に学ぶ研修になっております。
坂口委員	素晴らしい内容ですね。
片平教育長	開始後10年も経っていませんが、優秀なリーダーを育てるという意味と、企業の経営論について直接話を聞いたり、いろんな対話によって話を聞くだけではなくて、質問などしながら、学校にどう生かせるかという対話を大事にした研修になっていると聞いております。
坂口委員	学校経営において、企業経営における企業トップの方との企業論について対話するということは、非常に学校経営にとって有効ですよ。
齊田委員	夏休みが1週間伸びたのですけれども、それに対して保護者の方から何か特別に、ご質問や、トラブルなどがなく進んだのでしょうか。
小野学校指導課長	はい。保護者の方からそういった連絡等は入っておりません。
片平教育長	他によろしいでしょうか。 それでは、社会教育行事をお願いいたします。
大内生涯学習課長	19日水曜日です。スペースウォッチ。19時から20時30分まで、北中学校で行われます。内容としましては、星座に関する講師の話の聞いたり、天体望遠鏡で惑星を観察したりして、天体や宇宙への興味・関心を高めるとともに、親子ふれあいの機会といたしました。 対象は小学生以上とその保護者10組、24名程度を予定しています。 場所は北中学校で、現地集合としています。 講師の方は、「中間天体観測倶楽部スピカ」の古寺様、中島様をお招きする予定となっております。 体育文化センターになります。2日日曜日、9日日曜日に、第58回中間市長軟式野球大会があります。場所は中間仰木彬記念球場で開催します。主催は中間市体育協会、主管が中間市ナイター野球リーグ、北九州地区サ

ンダーベースボール連盟となっております。試合の形式はトーナメント方式で行います。参加者の資格は、中間市内のメンバーで構成された自治会のチーム、市内外の連盟加入チーム、企業チーム、クラブチーム、中学生以上で監督を含めて20名以内のチーム編成となっております。

昨年度のチーム数は、12チームとなっていました。今年、現在のところ11チーム、170名となっております。

自治会チームは、今のところ、5つの自治会がエントリーしています。

中学生のみのチームは、今のところありませんが、中学生と成人混合のチームはあります。

次に図書館です。

4日火曜日「読書感想画コンクール」。作品募集は9月21日金曜日までです。

内容としましては、本を読んで感じた嬉しい気持ち、悲しい気持ち、ビックリした気持ちを絵に描いたものを募集します。募集期間は9月4日から9月21日まで。提出は各学校となっております。

応募対象者は、市内に住んでいる小学生とし、表彰は、市長賞、教育長賞、公民館長賞、ほっとブックなかま賞、図書館長賞としております。

表彰式は、10月21日土曜日11時30分から、市民図書館にて行います。受賞者には、賞状、図書カード。参加者には、参加賞があります。次は、「中間市民図書館調べる学習コンクール」作品募集です。

内容は、子どもたちが自ら考え、課題を解決する力を養うことを目的としています。募集期間は、9月4日から10月14日までです。

提出先は市民図書館、又は各学校としています。応募対象者は、市内に住んでいる小中学生です。表彰は、市長賞、教育長賞、公民館長賞、図書館長賞となります。表彰式は11月24日11時30分、市民図書館にておこないます。受賞者には、賞状と図書カード。参加者全員に参加賞が配られます。

続きまして、生涯学習センターです。

15日土曜日、なかま文学塾「女性・青少年問題に取り組んだ遠賀町出身、高崎節子の軌跡」です。内容は、県立福岡女子大学の4年生大学昇格に尽力され、労働省福岡婦人少年室長、神奈川・東京都婦人少年室長を歴任し、新聞少年や、恵まれない青少年のために尽くされた方の生涯を語っていただきます。講師は、女性史研究家、中間市文化財保護委員であります、水口様をお招きする予定です。

参加対象者は、一般の方で50名程度を予定しております。

片平教育長	社会教育行事について、ご質問、ご意見ございませんでしょうか。
衛藤委員	<p>スペースウォッチですが、人数は親子10組で24名とおっしゃった気がしますが、校舎の関係もあって、人数制限をせざるを得ないということですが、こういう星座の観察となれば、多くの子どもたちに学ぶ機会を設けるためにも、もう少し対象人数を広げてあげるとか、応募者を広げてあげるといふ方向で検討されたらいいのではないのでしょうか。</p> <p>21日、自然再発見講座ということで、平尾台に8時半から16時まで、ほぼ1日、平尾台の方で、いろんな学習をするのだと思います。</p> <p>具体的にはどういうことをされるのか、分かりましたら教えていただきたい。</p> <p>もう1つ。生涯学習センターの15日の分につきましては、説明を頂いて一応参加者は50名程度という話をされましたが、生涯学習センターの場合は、中央公民館と違って、連続講座じゃなくて単独講座となっておりますので、例えば、楽しく学ぶ「終活講座」は、どの程度の応募があるのか、あるいは、定番のお菓子とパンで作る季節のスイーツの講座は、どの程度応募があるのか、分かりましたら教えていただきたい。</p>
大内生涯学習課長	<p>21日の自然再発見講座、これは全5回中、今回で3回目になります。</p> <p>朝8時半から16時までということで、丸1日ですが、公民館からバスを利用する35名程度の応募者と、行き1時間、帰り1時間、往復約2時間の交通移動で、時間がなくなるのですが、現地で4～5時間ほど先生のお話を聞くことになると思います。平尾台というカルスト台地ですので、今回については、地形の関係や植物観察の関係などのお話を聞く予定となっております。現地で昼食を除けば、4～5時間というスケジュールとなっております。</p>
片平教育長	2点目の生涯学習センターの講座の応募人数が分かればお願いいたします。
大内生涯学習課長	<p>生涯学習センターの館長と以前お話ししたことがありまして、一応、机を並べる一般的な講座に関しては、50名程度。終活講座も50名、なかま文化塾も50名程度、それ以上多い場合なのですが、メモ等とらなくていい講座であれば、なるべく希望にそえるような人数で座っていただくというところはあります。</p> <p>20日のお菓子とパンで作る季節のスイーツ、こちらは20名程度の参加</p>

	者を予定しているのですが、生涯学習センターに調理室がありませんので、隣にあります、ハピネスなかまで実施することから、定員20名といたしております。
衛藤委員	楽しく学ぶ終活講座というのは受講料は無料でしょうか。
大内生涯学習課長	受講料は800円かかります。
衛藤委員	生涯学習センターの場合は、全部有料ですか。
大内生涯学習課長	有料です。
河本委員	先ほどのスペースウォッチの件ですけど、これは教室でやるから、こんなに人数が少ないのですか。私は以前、北九州市に住んでいた時に子どもと参加したことがあります。運動場で行ってました。今でもすごく星を眺めたのが心に残っているのですが、教室だから、こんなに少ないのでしょうか。
友廣生涯学習課長補佐	場所は運動場で行います。雨天の場合は会議室で星座の話などをしたりします。申込みについては、8月30日現在で10組29名の申込みがございまして、講師と打ち合わせを行いまして、全員参加できるというところで話がすすんでおります。今回は全員参加可能ということになります。
片平教育長	よろしいでしょうか。他によろしいでしょうか。 それでは続きまして、平成30年度児童生徒の表彰について説明よろしくをお願いします。
小野学校指導課長	今年度の児童生徒の表彰に関する調査一覧ということで、主なところとして、中間東中学校卓球部です。男子団体が県大会、九州大会、全国大会で優勝しております。全国優勝は初めてということ。女子団体については、県大会優勝、九州大会優勝、そして全国大会では、ベスト8です。個人戦ですが、3年生の原田くんが、全国大会で6位、2年生の道廣くんが、九州大会で準優勝。 続いて女子ですが、2年生の舌間さんが、県大会、九州大会で優勝、そし

て、3年生の首藤さんが、県大会、九州大会で準優勝となっております。続いて中間東中学校の柔道部です。男子団体が県大会でベスト8、個人戦ですが、男子の60kg級で、西山くんが県大会で3位。相撲部ですが、個人の1年生で、安部くんが県大会3位となっております。文化部門です。中間南中学校の吹奏楽部ですが、福岡県マーチングコンテストで銀賞を受賞し、九州大会への出場権を得ました。九州大会は10月13日、鹿児島県で行われます。以上です。

片平教育長

部活動は、夏休みに大会がございまして、子どもたちも非常によく頑張っております。それでは3点目。その他に入りたいと思います。何かございますか。

衛藤委員

2点ほどあります。1つは質問ですが、夏休み始めに、学校閉校日というのをつくりましたよね。1週間ほど。それで、「広報なかま」に、“学校閉校日に何かありましたら、教育委員会にお電話ください”と、紹介しましたよね。その間、何か保護者から、問い合わせがあったのか、無かったのか教えて下さい。もうひとつ。前回の教育委員会で、8月20日に第1回学校給食費検討委員会を開催しますと言われたので、その会議があったのかなかったのか。あったとすれば、どんな内容の会議だったのか、教えていただきたい。

片平教育長

まず1点目の学校閉校日について、市民からの問い合わせがあったのかどうかということです。

小野学校指導
課長

特段、市民からの問い合わせなどについては、ありませんでした。

片平教育長

2点目、学校給食費検討会議について、学校教育課長。

松永学校教育
課長

8月20日に第1回中間市学校給食検討委員会を開きました。会議の内容としましては、現在の学校給食費の現状と課題、具体的にいきますと、平成28年度の学校給食費に要する経費の総額や、牛乳・パンの単価の上昇、就学援助で給食費の助成の金額、平成31年度に消費税増税の予定があるということです。給食費については、食材費なので、軽減税率の対象となりますので、直接の税率アップはないのですが、他の物価が上がるということで、相乗的に上がるということが考えられますということを、現状の

	<p>課題ということで報告しました。</p> <p>当日は課題の認識ということで、会議を終了しました。</p>
衛藤委員	P T Aの方の参加は2人ですね。
松永学校教育課長	P T Aは小学校から1名と中学校から1名の参加です。
衛藤委員	そうしたら、この前の通りですね。
松永学校教育課長	はい。
片平教育長	その他、何かございませんでしょうか。
田中教育部長	<p>9月に入りますと、中間市議会が開催されます。</p> <p>日程ですが、9月4日から27日の24日間開催されます。</p> <p>一般質問につきましては、9月6日木曜日です。教育委員会に関する一般質問といたしましては、学校施設のブロック塀の危険性及びその対策、もうひとつは、熱中症対策についてという質問が出されていますことを報告します。</p>
片平教育長	大内課長。
大内生涯学習課長	<p>8月21日水曜日。“なかまっ子陸上教室”において、安川電機のロボット工場見学会を行いました。その報告になります。21日9時から体育文化センターで開催したのですが、1時間は体育文化センター、その後は安川電機の間工場の方に場所を移して、ロボット工場の見学、食堂で試食を行っております。目的としましては、競技会に向けた効率のよいトレーニングを学ぼうと、多様な動きを取り入れて、神経系・筋組織系の発達を促すこと。また、中間市内のロボット工場を見学して、社員食堂を体験し、夏休み最後の思い出をつくる、ということでした。</p> <p>陸上教室の指導者の方は、安川電機の陸上部OBの選手3名とアシスタント1名、合計4名で指導していただきました。トレーニング内容としましては、ウォーミングアップ、ストレッチ、基本練習でネコとネズミに分かれてゲーム形式で追いかっこ、走るための3点セットで正しい姿勢、腕</p>

の振り方、股関節の使い方の指導をしていただきました。最後は、バトンパスの練習を行っております。最初は、緊張のせいも、児童たちもおとなしかったのですが、指導者のユーモアもあり、非常に楽しそうになってきました。

陸上を始めようと思った子どもたちが数名いたということですので、将来が楽しみになっています。陸上教室の後は、安川電機の工場を見学して、4種類のロボットの製造などを見ながら、子どもたちは興味津々に見学していました。

最後に社員食堂にて昼食、ハンバーグランチをうれしそうに食べまして、とても有意義な時間を過ごせたと思われまます。

安川電機の担当者の方が、来年度は回数を増やして実施したいと話しておりました。

参加者は、市内の6小学校の20名でありました。以上です。

- | | |
|----------|---|
| 片平教育長 | はい、他によろしいでしょうか。
それでは、協議事項に入りたいと思います。
まず最初に、平成30年度10月定例教育委員会の開催についてお願いします。 |
| 松永学校教育課長 | 10月の教育委員会の日程につきましては、10月2日金曜日午前10時といたしたいのですが、いかがでしょうか。 |
| 坂口委員 | 私は、1日中、研修が入っております。 |
| 片平教育長 | ではどういたしましょうか。坂口委員さんは欠席ということで。 |
| 田中教育部長 | 後日また調整させていただきます。 |
| 片平教育長 | それでは、後日また調整することとします。
2点目、平成30年度体育会出席分担についてお願いします。 |
| 松永学校教育課長 | 9月30日日曜日、東小学校を除く、5つの小学校の体育会が開催されます。教育委員のみなさんには、出席割につきましては、5月の教育委員会におきまして協議されております。
再度ご確認いたしますが、変更などはないでしょうか。 |

全委員	ありません。
片平教育長	はい、それではよろしくお願いいたします。 案内が、学校から各自に届くと思いますのでよろしくお願ひします。 3点目、平成30年度卒業式及び平成31年度入学式日程についてお願ひいたします。
小野学校指導 課長	まずカレンダーで誤植がありますので修正をお願ひいたします。 3月13日に公立高校の合格発表となっておりますが、14日木曜日が公立高校の合格発表になりますので、修正をお願ひします。 平成30年度の卒業式の日程ですが、3月6日が公立高校の入試、7日が個性重視の特別試験が行われますので、中学校の卒業式を、3月8日金曜日、小学校の卒業式を、次の週の15日金曜日としたいと考えております。また、来年度の入学式、始業式ですけれども、4月8日月曜日に始業式、10日水曜日に中学校の入学式、11日木曜日に小学校の入学式と考えておりますので、協議のほうよろしくお願ひいたします。
片平教育長	ただ今、卒業式及び入学式の日程が提案されておりますが、この日程で承認いただけますでしょうか。
各委員	はい。
片平教育長	それでは、この日程で進めさせていただきたいと思ひます。 4点目、平成30年度総合教育会議の日程について、お願ひいたします。
松永学校教育 課長	平成30年度総合教育会議の日程につきまして、予定では10月31日水曜日、午後2時から行いたいと思ひますが、よろしいでしょうか。
各委員	はい。
片平教育長	それでは10月31日水曜日の午後2時から行うということで、よろしくお願ひいたします。 それでは、その他、何かありませんか。
坂口委員	意識改革なのですけれども、意識改革が変わった場合、どのように“見える化”するのですか。例えば「私体重が5kg減った」ような気がすると。

体重計にのらないといけないじゃないですか。これはニュースにも流れたのですが、文部科学省の調査か何かで、先生方の働き方改革に関する中央教育審議会の中間まとめを受けて、文科省が、今年2月に通知した緊急対策の取り組み状況を尋ねた結果です。先生方の勤務時間を、タイムカードやICチップ等で客観的に把握している教育委員会が、昨年度と比較して、都道府県で3倍、市区町村で5倍になったことが文科省の調査で明らかになったそうです。

働き方改革が進んで、勤務時間を把握する意識が高まったのですが、一方、半数以上がタイムカードやICチップを導入しておらず、旧態依然のままなので、文科省は周知を徹底してもらいたいということが流れておりました。

学校経営の観点からみれば、そのうちに導入しますと、意思決定が遅れたために、全てが後手後手になってしまって、何か起こったときには手遅れとなります。経営上においても、意思決定が遅れることが非常に痛手になります。

先ほど申しあげましたように、意識改革が進んだということ、どう“見える化”するのですか。色々弊害はあると思います。ぎくしゃくするところもあると思います。中間市はどうなのでしょう。

片平教育長

働き改革の件ございますか。

坂口委員

意識改革を、どう“見える化”するか。

片平教育長

“見える化”、要するに、例えば、タイムカードとかそういったことですか。先生たちがどのくらい早く帰るかとか。

坂口委員

先生方の意識改革は進んでいると思うのですね。“見える化”において、教育委員会が、昨年度と比較して、都道府県3倍、市区町村で5倍になっているという数字に対して、中間市はどういうふうに動かれるのかなと思いまして。

片平教育長

3倍、5倍というのは何が？

坂口委員

タイムカード等、数値の見える化ですね。

片平教育長

設置率ですか。

坂口委員	定時でみなさん帰られていると。集計したら、どの位1年間で意識改革が進んでいるのだろうか。そういうものが“見える化”しなくてよろしいのでしょうか。総合的に、今まで10時までおられた先生が、8時に帰られていますと。この2年間で、先生方の意識改革が進んで、40時間減ってますよね。と、“見える化”はされなくていいのかなと思ひまして申し上げました。
片平教育長	そういった意識改革がされるうえで、計る基準がどうなっているのか、そういったところですか。
坂口委員	計る基準というか、“8時には帰りなさい”というのがいろんな学校に達示が出ていると思うのですよね。そうしたらやはり、先生方の時間コスト意識が、本当に体重計に乗って5kg位減ったなという、このひとつの実感ですね。そういうことは、だいたい50時間位減ったみたいであるとか。すぐ3年位たってしまうので、そういう“見える化”はされなくていいのかのと思ひて申し上げました。
片平教育長	どういうふうに変化されているのかが、しっかり何かに表せるようにと。
坂口委員	数値化はしなくていいのいかなど。皆さん方も7時、8時になれば帰られているというのが定着されていると思います。しかし、それを数値にして具体的に見なくていいのいかなどと思ひまして申し上げました。
片平教育長	そういった件については。
松永学校教育課長	<p>現在、タイムカードやICチップは導入されていないのですが、各学校に機械警備というものがあまして、最終的に先生方が校舎を出るときに機械警備で時間がわかるようになっております。毎日、最後に出た方の時間は分かるようになっております。</p> <p>今おっしゃられるように、意識改革で、先生方一人一人の退校時間等は把握してないですが、この機械警備で学校全体の最後の方の退室時間をみて、校長先生と面談しながら、どういうふうな方法で意識改革を進めていこうかという話を進めているといころでございます。</p> <p>今年の初めに、働き方改革の指針が出まして、各学校の校長先生に話をしておりますので、それで協議を進めている段階でございます。</p>

坂口委員	最初と終わりは見えるけど、個々の先生方はまだまだということですね。
松永学校教育課長	まだ現在は見えていないです。
坂口委員	検討なさっている、検討中ということですね。わかりました。
片平教育長	タイムカードなどを入れた方がいいのではないか、というご意見でしょうか。
坂口委員	個々の先生方の勤務時間がはっきり見える。民間の会社は、これが当たり前で、標準化されていて、学校教育現場では、非常に遅れているなと思いました。
衛藤委員	その件で、この前教育事務所の学校訪問があった時に、「今年は働き方改革で、教職員の勤務時間帯を年間で何%か減らしてください」という、数値目標が出されましたよね。そのチェックはどうされているのですか。減ったか減ってないかというチェック。通達としてはきちんと出されているけど、学校現場でそれがどういうふうになっているか、減っていないか、ということを確認していかないと、次の目標に移れないと思うのですが。それはどうなっているのですか。
片平教育長	県から出されたのが、県立高校についてのものがございます。それをもとに、中間市の働き方改革の通知を出しているわけなのですが、県立高校はタイムカード等の導入を検討しているところなのです。 市町村教育委員会においては、まだタイムカードまでの予算等が進んでいないということで、その数値目標については、本年度数値目標を、市町村ごとに、どういうふうにするかというところまで含めて、数値目標を出すのであれば、そういったタイムカード等が必要になってきます。 そういったところも検討するということで、今、中間市の学校10校については、中間市における働き方改革ということで、冊子を作って、お配りし、それに従って、まずは先生方が長時間学校にすることが良いことではない、頑張っていることではないのですよと、勤務時間の短い時間で、どれくらい成果を出したらいいかと、それから部活動のあり方、そういったところを、学校内でも考えていきたいと思います。一人一人がそういった意味で、意識を改革していきましょうというところの段階でございます。

衛藤委員	それに関連して、学校閉校日の時の中学校の部活動は中止したのですか。
小野学校指導 課長	原則中止としました。
衛藤委員	最初の段階では、学校に来てもいいですよ。来られる先生は、来てもいいですよ。ただ学校は閉校日ということで、保護者の方には知らせますよと。部活動も中止したわけですね。
小野学校指導 課長	はい、原則中止です。
片平教育長	年休を全くとられてない方、又は振替え休日をとられてない方については、学校閉校日を利用して積極的に年休消化するように指導しているところでございます。
衛藤委員	はい、わかりました。
片平教育長	他によろしいでしょうか。 それではこれをもちまして、平成30年9月定例教育委員会を終了いたします。

[閉会時刻：14時56分]